

## デジタル化推進特別委員会の設置

委員会の名称	付議事件
デジタル化推進特別委員会	行政のデジタル化の推進による、市民サービスの向上及び業務の効率化に関する事。

## 【設置理由】

新型コロナウイルスの感染拡大への対応を契機に、デジタル化による市民サービス向上の取組を速やかに進める必要性が顕在化した。国では、デジタル化の必要性から、全自治体を対象とした住民記録、税、社会保障など基幹系システムの標準化・共通化及び国全体のデジタル化の司令塔となるデジタル庁（仮称）設置等に関する、デジタル化関連法案を閣議決定した（令和3年2月9日）。

横浜市においても、加速するデジタル化の動きを捉え、行政手続きのオンライン化をはじめとする、コロナ禍を踏まえた市民サービスの向上、あわせて、持続可能な行政運営を念頭においた既存業務の効率化等を、デジタル化の推進により目指していく必要がある。

これらの課題について、調査・研究を行うため、新たな特別委員会を設置する。

## ○ 変更後の特別委員会一覧

委員会の名称	付議事件	委員数
大都市行財政制度特別委員会	大都市制度の早期実現を図るとともに、その実態に対応する行財政制度の確立を目的とし、これを強力に促進すること。	12～13人
基地対策特別委員会	米軍施設の跡地利用及び早期全面返還の促進等を図ること。	12～13人
減災対策推進特別委員会	減災及び防災対策の推進に関する事。	12～13人
新たな都市活力推進特別委員会	オープンイノベーション等による企業支援や誘致促進、グローバル都市の実現、文化芸術創造都市や観光・MICEの推進等に関する事。	12～13人
健康づくり・スポーツ推進特別委員会	運動による介護予防等あらゆる世代の健康づくり及び大規模スポーツイベント開催やスポーツ関連施設の整備等スポーツの振興に関する事。	12～13人
郊外部再生・活性化特別委員会	都市の成長の基盤を支える魅力と活力ある郊外部のまちづくりに関する事。	12～13人
デジタル化推進特別委員会	行政のデジタル化の推進による、市民サービスの向上及び業務の効率化に関する事。	12～13人

## 常 任 委 員 会

委員会名	政・策・財・務・総務・委員	国・際・経・済・港・務・委員	市・民・文・化・観・光・防・防・委員	こ・ども・青・少・年・育・育・委員	健・康・福・祉・医・療・委員	温・暖・環・境・資・源・委員	策・造・環・境・創・造・委員	建・築・都・市・整・備・道・路・委員	水・道・交・通・委員
定数	11	11	11	11	11	10	11	10	
委員長 氏名・会派	草間 剛 (自民)	遊佐大輔 (自民)	安西英俊 (公明)	斎藤真二 (公明)	高橋のりみ (自民)	行田朝仁 (公明)	山本たかし (自民)	藤代哲夫 (自民)	
副委員長 氏名・会派	有村俊彦 (立国)	酒井 誠 (自民)	川口 広 (自民)	長谷川 琢磨 (自民)	望月高徳 (立国)	小松範昭 (自民)	渋谷 健 (自民)	関 勝則 (自民)	
	福島直子 (公明)	藤崎浩太郎 (立国)	渡邊忠則 (自民)	麓 理恵 (立国)	斉藤伸一 (公明)	山下正人 (自民)	加藤 広人 (公明)	山浦英太 (立国)	
自 民 名	人員 4 氏 伊波俊之助 草間 剛 鈴木太郎 横山正人	人員 5 氏 東 みちよ 酒井 誠 清水富雄 田野井一雄 遊佐大輔	人員 5 氏 鴨志田啓介 川口 広 古川直季 横山勇太郎 渡邊忠則	人員 4 氏 大桑正貴 長谷川 琢磨 松本 研 山田 一誠	人員 4 氏 青木亮祐 佐藤 茂 佐藤祐文 高橋のりみ	人員 5 氏 梶村 充 小松範昭 福地 茂 伏見幸枝 山下正人	人員 5 氏 黒川 勝 奥石且子 渋谷 健 瀬之間 康浩 山本たかし	人員 4 氏 磯部圭太 斉藤達也 関 勝則 藤代哲夫	
立 国 名	人員 3 氏 有村俊彦 こがゆ 康弘 ふじい 芳明	人員 3 氏 大野トモイ 藤崎浩太郎 森 ひろたか	人員 2 氏 荻原陸宏 谷田部孝一	人員 3 氏 梶尾 明 坂本勝司 麓 理恵	人員 3 氏 大山しょうじ 長谷川 えつこ 望月高徳	人員 2 氏 大岩 真善和 田中 ゆき	人員 2 氏 今野典人 花上喜代志	人員 2 氏 中山大輔 山浦英太	
公 明 名	人員 2 氏 竹野内 猛 福島直子	人員 2 氏 木内秀一 源波正保	人員 2 氏 安西英俊 竹内康洋	人員 2 氏 斎藤真二 中島光徳	人員 2 氏 斉藤伸一 高橋正治	人員 2 氏 行田朝仁 仁田昌寿	人員 2 氏 加藤 広人 望月康弘	人員 2 氏 尾崎 太 久保和弘	
共 産 名	人員 1 氏 荒木由美子	人員 1 氏 大貫 憲夫	人員 1 氏 河治民夫	人員 2 氏 北谷まり 白井正子	人員 1 氏 古谷靖彦	人員 1 氏 宇佐美 さやか	人員 1 氏 みわ 智恵美	人員 1 氏 岩崎 ひろし	
ヨ コ 名	人員 1 氏 小幡正雄								
立 憲 名			人員 1 氏 太田正孝						
井 上 名							人員 1 氏 井上 さくら		
豊 田 名					人員 1 氏 豊田 有希				
神 奈 名								人員 1 氏 平田 いくよ	

## 特 別 委 員 会

委員会名	大都市行政制度特別委員会	基地対策特別委員会	減災対策推進特別委員会	新たな都市活力推進特別委員会	健康づくり・防災特別委員会	郊外部再生・活性化特別委員会	デジタル化推進特別委員会
定数	13	12	12	12	12	12	13
委員長 氏名・会派	横山 勇太郎 (自民)	大桑 正貴 (自民)	尾崎 太 (公明)	今野 典人 (立国)	黒川 勝 (自民)	磯部 圭太 (自民)	大岩 真善和 (立国)
副委員長 氏名・会派	梶尾 明 (立国)	ふじい 芳明 (立国)	東 みちよ (自民)	福地 茂 (自民)	伏見 幸枝 (自民)	瀬之間 康浩 (自民)	鈴木 太郎 (自民)
	仁田 昌寿 (公明)	宇佐美 さやか (共産)	伊波 俊之助 (自民)	横山 正人 (自民)	源波 正保 (公明)	田中 ゆき (立国)	竹野内 猛 (公明)
自 民 党	人員	6	5	5	5	5	5
	氏名	小松 範昭 長谷川 琢磨 古川 直季 松本 研 横山 勇太郎 渡邊 忠則	大桑 正貴 梶村 充 佐藤 茂誠 山田 一誠 遊佐 大輔	東 みちよ 伊波 俊之助 輿石 且子 佐藤 祐文 渋谷 健	斉藤 達也 田野井 一雄 福地 茂 山本 たかし 横山 正人	青木 亮祐 黒川 勝 清水 富雄 関 勝則 伏見 幸枝	磯部 圭太 酒井 誠 瀬之間 康浩 高橋 のりみ 藤代 哲夫
立 国	人員	3	3	3	3	2	3
	氏名	荻原 隆宏 梶尾 明 こがゆ 康弘	大山 しょうじ 坂本 勝司 ふじい 芳明	大野 トモイ 谷田部 孝一 山浦 英太	今野 典人 望月 高徳 森 ひろたか	長谷川 えつこ 花上 喜代志	田中 ゆき 中山 大輔 麓 理恵
公 明	人員	3	2	2	2	2	3
	氏名	斉藤 伸一 斎藤 真二 仁田 昌寿	竹内 康洋 福島 直子	尾崎 太 望月 康弘	行田 朝仁 久保 和弘	源波 正保 中島 光徳	加藤 広人 高橋 正治
共 産	人員	1	2	1	1	1	2
	氏名	古谷 靖彦	荒木 由美子 宇佐美 さやか	岩崎 ひろし	みわ 智恵美	白井 正子	大貫 憲夫
ヨ コ	人員					1	
	氏名					小幡 正雄	
立 憲	人員				1		
	氏名				太田 正孝		
井 上	人員				1		
	氏名				井上 さくら		
豊 田	人員			1			
	氏名			豊田 有希			
神 奈	人員				1		
	氏名				平田 いくよ		

委員会等		市会運営委員会	議会選出監査委員	神奈川 広域水道 企業 議	川内 企業 団員	神奈川県 後期高齢者 連合議会	川 高 齢 者 医 療 員
定数		16	2	4		7	
委員長 氏名・会派		渡邊 忠則 (自 民)					
副委員長 氏名・会派		こがゆ 康弘 (立 国) 中島 光徳 (公 明)					
自 民	人員	7	1	2		2	
	氏名	伊波 俊之助 大桑 正貴 黒川 勝 伏見 幸枝 山下 正人 山本 たかし 渡邊 忠則	横山 正人	酒井 誠  松本 研	小松 範昭  横山 勇太朗		
立 国	人員	4	1	1	2		
	氏名	有村 俊彦 こがゆ 康弘 森 ひろたか 山浦 英太	中山 大輔	荻原 隆宏	長谷川 えつこ  花上 喜代志		
公 明	人員	3		1	2		
	氏名	木内 秀一 竹野内 猛 中島 光徳		望月 康弘	竹内 康洋  中島 光徳		
共 産	人員	2			1		
	氏名	北谷 まり 古谷 靖彦			白井 正子		
ヨ コ	人員						
	氏名						
立 憲	人員						
	氏名						
井 上	人員						
	氏名						
豊 田	人員						
	氏名						
神 ネ	人員						
	氏名						

議第 号議案

デジタル化推進特別委員会の設置及び特別委員会の委員の定数の変更

デジタル化推進特別委員会を設置するとともに、特別委員会の委員の定数を次のように変更する。

令和 年 月 日提出

市会運営委員会委員長名

デジタル化推進特別委員会の設置及び特別委員会の委員の定数の変更

デジタル化推進特別委員会を次のように設置する。

委員会の名称	付 議 事 件	委員定数	委員長及び副委員長	期 間
デジタル化推進特別委員会	行政のデジタル化の推進による、市民サービスの向上及び業務の効率化に関すること。	13人	委員長 1人 副委員長 2人	議会閉会中も審査を行い、その終了まで継続する。

特別委員会の委員の定数を次のように変更する。

大都市行財政制度特別委員会の委員の定数「14人」を「13人」に、基地対策特別委員会の委員の定数「15人」を「12人」に、減災対策推進特別委員会の委員の定数「15人」を「12人」に、新たな都市活力推進特別委員会の委員の定数「14人」を「12人」に、健康づくり・スポーツ推進特別委員会の委員の定数「14人」を「12人」に、郊外部再生・活性化特別委員会の委員の定数「14人」を「12人」に変更する。

提 案 理 由

新たにデジタル化推進特別委員会を設置するとともに、特別委員会の委員の定数を変更したいので提案する。

参 考

(上段 変更案)  
(下段 現 行)

委員会の名称	付 議 事 件	委員定数	委員長及び 副委員長	期 間
大 都 市 行 財 政 制 度 特 別 委 員 会	大都市制度の早期実現を図るとともに、その実態に対応する行財政制度の確立を目的とし、これを強力に促進すること。	<u>13人</u> 14人	委 員 長 1人 副委員長 2人	議 会 閉 会 中 も 審 査 を 行 い、 そ の 終 了 ま で 継 続 す る。
基 地 対 策 特 別 委 員 会	米軍施設の跡地利用及び早期全面返還の促進等を図ること。	<u>12人</u> 15人	委 員 長 1人 副委員長 2人	
減災対策推進 特 別 委 員 会	減災及び防災対策の推進に関する こと。	<u>12人</u> 15人	委 員 長 1人 副委員長 2人	
新 た な 都 市 活 力 推 進 特 別 委 員 会	オープンイノベーション等による 企業支援や誘致促進、グローバル都市 の実現、文化芸術創造都市や観光・M I C E の 推 進 等 に 関 す る 事 件 。	<u>12人</u> 14人	委 員 長 1人 副委員長 2人	
健 康 づ くり ・ ス ポ ー ツ 推 進 特 別 委 員 会	運動による介護予防等あらゆる世 代の健康づくり及び大規模スポーツ イベント開催やスポーツ関連施設の 整備等スポーツの振興に関する事 件 。	<u>12人</u> 14人	委 員 長 1人 副委員長 2人	
郊外部再生・ 活 性 化 特 別 委 員 会	都市の成長の基盤を支える魅力と 活力ある郊外部のまちづくりに関す る 事 件 。	<u>12人</u> 14人	委 員 長 1人 副委員長 2人	
デ ジ タ ル 化 推 進 特 別 委 員 会	行政のデジタル化の推進による、 市民サービスの向上及び業務の効率 化に関する事 件 。	<u>13人</u>	委 員 長 1人 副委員長 2人	

横浜市会委員会条例（抜粋）

（特別委員会の設置等）

第5条 特別委員会は、特定の事件を審査するため必要がある場合に市会の議決により設置する。

2 特別委員の定数は、市会の議決で定める。

3 特別委員は、特別委員会に付議された事件が議会において審議されている間在任する。

「デジタル化推進特別委員会の設置及び特別委員会の委員の定数の変更」議案  
の取り扱い（案）

項 目	内 容
1	議案発送 5月18日（火）本会議席上配付
2	上程日 5月18日（火）の本会議
3	提案理由説明 省略
4	委員会付託 会議規則第36条第3項 及び 市会運営委員会申し合わせ・確認事項により、委員会付託を省略、本会議で即決

**参 考**

●横浜市会会議規則（抜粋）

第36条

- 3 委員会が提出した議案については、前2項の規定にかかわらず、委員会に付託しない。ただし、市会の議決により付託することができる。

●市会運営委員会申し合わせ・確認事項（抜粋）

本 会 議

5 議員提出議案について

- (1) 常任・運営委員会における発議（請願・陳情に係るものを含む。）に係る審査が終了したもの及び団長会議等の協議が終了したものは、委員会等の終了後、速やかに提出することとし、その取扱いについては、原則として、本会議で即決とする。